

2019年度経営発達支援計画成果検証シート（津商工会議所）

評価・検証者 資格氏名	(資格) 中小企業診断士	(氏名) 井上 俊一				
■評価対象期間	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日（12ヶ月間）					
■評価項目						
◎数値項目	実施状況					成果検証
	本年度 目標値(A)	4～9月期 実績値	10～3月期 実績値	年間 計(B)	達成率 (B)/(A)	
経営計画指導延べ件数（カルテ）	420	253	311	564	134%	○
経営計画支援事業者数	140	75	99	174	124%	○
①経営向上計画作成支援事業者数	40	12	28	40	100%	○
うち認定数	20	10	14	24	120%	○
②経営革新計画支援事業者数	5	0	3	3	60%	△
うち承認数	2	1	1	2	100%	○
③創業計画策定支援人数	20	3	13	16	80%	△
うち創業数	5	2	3	5	100%	○
④持続化補助金支援事業者数	30	32	15	47	157%	○
うち採択数	15	30	0	30	200%	○
⑤経営分析実施事業者数	45	20	34	54	120%	○
⑥その他事業計画支援数	設定なし	8	6	14	—	—
⑦経営発達支援融資制度斡旋件数	3	0	0	0	0%	×
◎事業項目	実施状況					
<p>I 経営状況の分析に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営分析シートを活用した支援を15件実施し、内5件を三重県版経営向上計画ステップ3の認定につなげた。 金融相談等の案件については、中小機構の経営自己診断システムにより、39件の財務分析を実施し、小規模事業者の課題把握に努めた。 						
<p>II 事業計画策定・実施支援に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 巡回・窓口において事業計画支援の必要性や作成に関する相談、計画のブラッシュアップ等の指導を年間延べ564件行った。 経営計画作成支援個別相談会を開催し、延べ9名が参加した。 三重県版経営向上計画作成支援を40件行い、三重県版経営向上計画ステップ1を7件、ステップ2を9件、ステップ3を8件の計24件の認定につなげた。 小規模事業者持続化補助金の申請に係る事業計画作成支援を32件行い、内30件が採択（採択率94%）された。（全国の採択率86%）また、令和2年3月に公募された同補助金の申請に係る事業計画策定支援を15件行った。（令和2年5月22日付けで採択が発表され、15件（採択率100%）すべて採択となりました。） つ創業塾2019の受講者や窓口における創業相談16名に対して創業計画作成支援を行った。創業計画作成支援を行った者のうち5名の創業を確認した。 						
<p>III 市場調査支援・経済動向の把握に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の経済動向を把握するため、年2回（1～6月期、7～12月期）景況調査を実施し、「津市の景況」を取りまとめた。また、小規模事業者のみを抽出し、県内12商工会議所のデータを集計した結果を「三重の景況」としてプレス発表し6紙が記事として取り上げた。 						
<p>IV 新たな需要の開拓に寄与する事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 販路開拓に関する専門家派遣を5事業所に対して延べ11回実施した。 津商工会議所HPにより支援事例の情報発信は、新たに3件の支援事例を加え延べ39件となった。 企業の情報発信については、12事業者を会報誌に掲載し、販売促進につながる情報は、ホームページに7件掲載した。 商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」は、新規登録企業3件を加え85社の企業情報登録となった。 事業計画策定支援先3事業所が、津まつり YEG 祭の情報提供により出店した。 <p>なお、例年開催していましたが津商工会議所ビジネス交流会（令和2年3月2日に開催予定）は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりました。</p>						

■評価コメント

当会議所が企画した本経営発達支援事業は、平成27年7月に認定・開始されてから4年が経過し、今年度が最終年度となりました。計画目標値も年々高くなってきたこともあり、一部未達項目もあるようですが、今日まで総じて順調に推移してきており、当会議所が平成19年度から実施してきた「伴走型の経営支援」の考え方が深く浸透し、三重県の「中小企業・小規模企業振興条例」施行への対応とも相まって、その目的を達成したものと判断します。

<数値項目>

2019年度の数値項目13項目の達成状況を見ると、年間計画目標に対して達成率100%以上のものが9項目、50%以上のものが2項目、50%未満のものが1項目、目標値を設定していないものが1項目となっています。また、「経営計画指導延べ件数(カルテ)」が134%、「経営計画支援事業者数」が124%となっており、順調に推移しているものと判断されます。特に「経営計画指導延べ件数(カルテ)」は下半期中の実績が顕著で、大幅な達成超過となりました。

また、「経営計画支援事業者数」の内訳をみると、目標が達成された項目では、「④持続化補助金支援事業者数」が157%（「うち採択数」では200%）、「⑤経営分析実施事業者数」が120%と際立っており、「①経営向上計画作成支援事業者数が100%（うち「認定数」でも120%）となっています。

一方、目標未達の項目としては、「③創業計画策定支援人数」が80%（うち「創業数」では100%）、「②経営革新計画支援事業者数」が60%（うち「経営革新計画承認数」では100%）となっており、両方ともまずまずの成果があったといえます。

しかし、⑦「経営発達支援融資制度斡旋件数」は今年度も0%となっています。本項目は、計画実施当初から苦戦しており、平成29年度に1件取組みがあったのみです。これについては、マル経融資を含む他の融資斡旋との条件比較で商品そのものの優位性が見出しにくいことにもその一因があるようです。

また、計画当初から目標値の設定はありませんが、その他事業計画支援数も14件ありました。

<事業項目>

I 経営状況の分析に関すること

当商工会議所独自の様式である「経営分析シート」を活用した支援を15件実施し、三重県版経営向上計画や小規模事業者持続化補助金の事業計画策定に結びました。特に、経営向上計画ステップ3を8件の認定に結びつけたことは高く評価できます。また、中小機構の「経営自己診断システム」を活用した支援も39件実施し、小規模事業者の経営課題把握に努められました。

「経営分析シート」や「経営自己診断システム」を活用することは、経営指導員の「企業を見る目を向上させる」ことに繋がり、その後の経営指導の原点になるものと思われるので、今後さらなる活用件数の増加に努めて下さい。

II 事業計画策定・実施支援に関すること

経営計画指導が年間延べ564件（昨年度は571件）に達していることは、特筆すべきことで、経営指導員の皆様のご努力の賜物です。

また、そのことが経営計画支援事業者数174件（昨年度は131件）の成果にも繋がっているものと思われる。さらに、経営計画作成支援個別相談会を開催し、延べ9名が参加した。

これらのことが三重県版経営向上計画作成支援の24件に繋がり、三重県版経営向上計画のステップ1を7件、ステップ2を9件、ステップ3を8件の認定という成果となりました。

今後とも、セミナー・個別相談会の計画的実施を通じて、中小・零細企業者の啓発に努めてください。なお、経営革新計画支援事業者数は3件とやや低調でしたが、採択数2件は評価できます。三重県版向上計画や経営革新計画の作成支援は、経営発達計画が目指す伴走型支援の根幹をなすものであり、今後とも強力に推進して下さい。

小規模事業者持続化補助金申請支援数は32件（昨年度も33件）、採択は30件（昨年度は22件）で、採択率は実に94%（昨年度は68.8%）に達し、全国平均の86%を大きく上回るものとなっています。

創業者支援に関しては、「つ創業塾2019」受講者や窓口創業相談者を含め16名に創業計画作成指導を行い、昨年度からの引き継ぎの者を含め、5名の創業が確認されています。後継者不在・廃業等で事業所数の減少傾向が続くなか、創業者支援の重要性が高まってきており、地方活性化のためにも、今後のさらなる取り組みに期待します。

III 市場調査支援・経済動向の把握に関すること

地域の経済動向把握のため、景況調査を実施し「津市の景況」として取りまとめ、県内12商工会議所のデータを集計したものを「三重の景況」としてプレス発表したが、6紙が記事として取り上げた。今後とも「独自の調査」として継続して下さい。

これに加え、今後は、津市の商工業者の視点から関心の高い問題等を、タイムリーに取り上げる調査をされてはいかがでしょうか。

IV 新たな需要の開拓に寄与する事業の実施

①販路開拓支援に関する専門家派遣を5事業所に対して延べ11回実施したこと、②津商工会議所HP支援事例による情報発信は新たに3件を加え延べ39件となったこと、③商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」は新規登録3件を加え延べ85社となったこと、④12事業者を会報誌に掲載し、販促情報はHPに7件掲載したこと、⑤津まつりのYEG祭へは事業計画策定支援先3事業者が出店したこと、等々は、自らの情報発信に手段とノウハウを持たない中小・零細事業者にとっては「渡りに船」の事業であり、今後とも中小・零細事業者の販路開拓ニーズに寄り沿った事業展開を期待します。

なお、恒例の「津商工会議所ビジネス交流会」は新型コロナウイルス禍のため中止された。

以上

※成果検証は○・△・×のいずれかを記入の上、評価コメント欄に評価理由等を記述して下さい。なお、成果検証の記号標記は、「○」は目標達成しており、目標達成率が100%以上の場合、「△」は、目標達成はしていないものの目標達成率が50%以上の場合、「×」は目標達成率50%未満の場合をさしています。